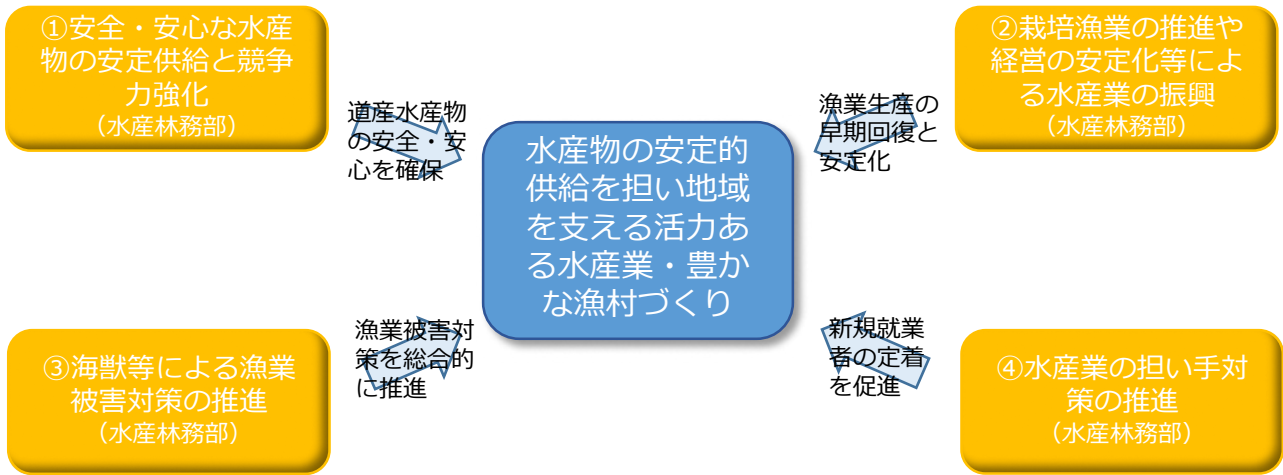




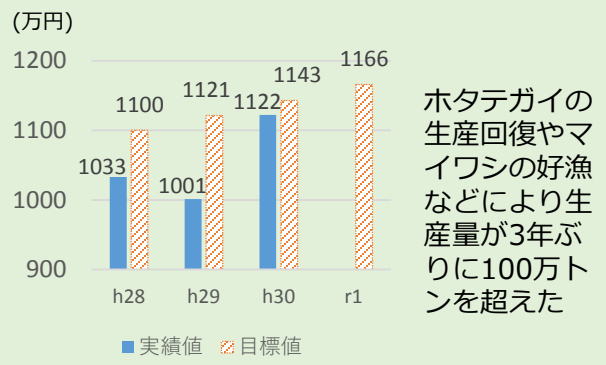
【政策の方向性と施策の関係】



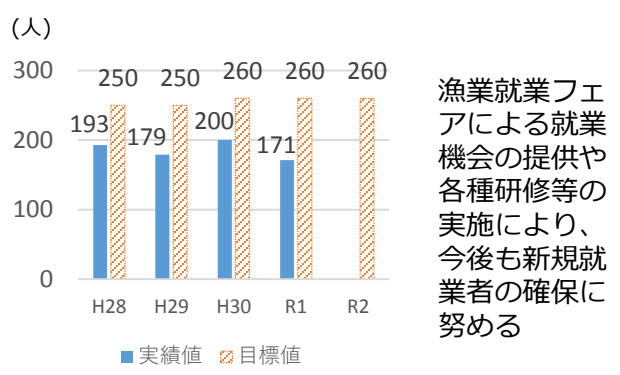
施策名	課題等	主な取組 《》内はコロナの影響	総合評価
①安全・安心な水産物の安定供給と競争力強化	<ul style="list-style-type: none"> 水産物の国内消費は減少傾向にあり、需給バランスの崩れなど、魚価への影響が懸念 輸入の増加に伴う国産水産物の消費や魚価への影響が懸念 本道水産業の競争力強化に向けた対策が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 〇現地バイヤー等を対象としたPRの実施 〇道産ブランドの普及・拡大 〇魚食の普及 〇資源増大魚種の消費拡大への支援 〇産地市場における衛生管理レベル向上のための指導 〇HACCP認定取得促進のため講習会を開催 	効果的な取組を検討し引き続き推進
②栽培漁業の推進や経営の安定化等による水産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> 資源の低迷や漁業就業者の減少・高齢化が進む 国際的な漁業情勢等の変化に対応した水産資源の適切な管理や栽培漁業の推進、漁業経営の安定化等の取組が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 〇TAC管理、各種操業指導会議などで適切な資源管理を指導 〇種苗生産・放流による資源造成等を支援 〇経営多角化などの取組に支援 〇漁港施設等の整備 〇ICTなど新技術を活用した生産技術の推進 	概ね順調に展開
③海獣等による漁業被害対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 来遊する海獣類により深刻な漁業被害が発生しており、漁業被害防止対策を総合的に推進する必要 外来魚が在来種の資源量や生態系に与える影響が懸念 	<ul style="list-style-type: none"> 〇駆除や強化網導入等被害防止対策を実施 〇経験の浅い漁業者ハンター等に対して技能向上のための実践研修を実施 〇各種会議等を通じ漁業被害防止対策に係る情報共有を推進 〇外来魚の駆除・調査・拡散防止等の指導 	概ね順調に展開
④水産業の担い手対策の推進 (※)	<ul style="list-style-type: none"> 漁業就業者の減少・高齢化によって、水産物の安定供給や漁村地域の活力低下が懸念 新規漁業就業者を育成・確保する取組を一層推進する必要 新規漁業就業者の受入体制の構築を推進する必要 	<ul style="list-style-type: none"> 〇漁業に必要な知識・技術等に関する体系的な研修 〇就業希望者と受入漁業者側のマッチング 〇就業の定着等を図るため漁協や市町村等で構成する地域協議会の取組を支援 〇農林漁業の一体的な情報発信や就業体験等事業を実施 《研修の延期等、就業支援フェアの延期》 	効果的な取組を検討し引き続き推進

【総合計画の指標】

漁業生産額（万円）（漁業就業者1人当たり）
 （暦年）（施策①②③）

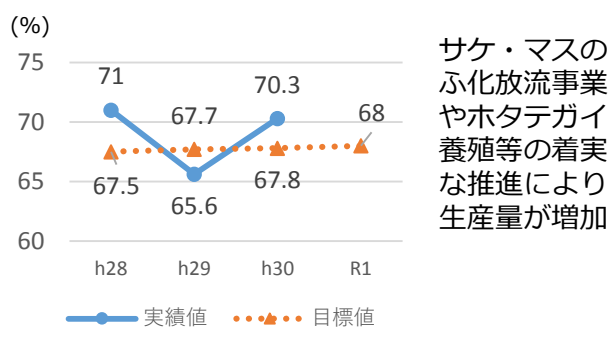


新規漁業就業者数（人）（施策④）



【関連指標】

全道の沿岸漁業生産量に占める栽培漁業生産量の割合（%）（暦年）（施策②）



水産物の流通拠点となる漁港のうち、耐震・耐津波化が図られ、かつ、BCPが策定されている漁港の割合（施策②）

